

事業部報告

部長 熊谷安次郎

労働條件の改善望み少き最近の不況時に於ては、消費組合、購買組合等の積極的利用に依つて、消極的に消費生活の経済を計り、生活苦より逃避するの餘儀なかつた爲か、玉川水道支部に於ける大崎消費組合、大塚支部、高川製綿支部、池袋支部に於ける豊島消費組合、大日本製氷支部に於ける江東消費組合、吾嬬ゴム工支部に於ける南葛消費組合

等、近年各地の消費組合に加盟利用するもの漸く多く、支部幹部亦消費組合役員を兼務して、之が支持經營に努力しつつある事は、従來比較的閑却されてゐた消費組合運動の重大性が遂に正しく認識され來つた證左である。深刻なる不況に直而して、消費組合の利用は最も必要なことである。各支部の努力を望んで止まぬ。

婦人部報告

部長 安川匡美

本年度に於ける婦人部の活動は餘り振はざるも、志村セロイド第二支部の爭議に際しては、マクドナルド氏、赤松常子氏、阿部静枝氏、清水輝子氏等の協力援助を得て、約四十日間にわたる爭議團移動本部の籠城に於ても何等婦人

爭議團をして疲勞を感じしむる事なく、活潑なる闘争を敢行せしめ、更に編物、料理等の講習は、爭議團各父兄の感謝の裡に終始するに至つた事は、婦人部として、深く喜びとする處である。尙本組合の労働婦人二二一名である。

會計部報告

藤井幸一

本年度に於ける會計状態は、切手制度採用其の他あらゆる努力の結果、一般組合員の責任感を強くし、本部支部共に成績良好であつた。尙二三滞納のある事を甚だ遺憾とする。基金の積立、財力の集中は、雇業の統制、労働組合の擴大強化の原動力である。各支部の一段の努力を熱望する。

決算報告

(自昭和五年三月二日
至昭和六年三月廿八日)

一、通常會計		雑 收	六八、三二
收入總計	金八千參百九拾四圓參拾八錢也	合 計	八、三九四、三八
支出總計	金七千九百六拾圓貳拾九錢也	支 出	四、〇七六、二五
差引殘金	金四百參拾四圓九錢也	關東同盟會費	一三三、一五〇
前年度越高	金六百六拾四圓八錢也	人 件 費	一六、五五
次年度越高	金壹千九拾八圓拾七錢也	會 議 費	二〇、四、四九
内 譯		交 通 費	七五、三一
收入之部		通信及發送費	三二、〇四
組合費	八、〇〇四、三一	文具及消耗品費	一六五、五四
入 會 金	二八五、九五	宣 傳 費	一、二八九、六九
預 金 利 子	三五、八〇	爭 議 費	一九三、六一
		教 育 出 版 費	八五、八〇
		臨 時 費	四三、二三
		雜 費	五八〇、二八
		基本積立金	六五、〇〇
		大會費積立金	七九六〇、二九
		合 計	
		二、基本金會計	